



高校生向け科学技術体験講座の実施について

富山県立大学では、高校生の科学・技術への関心を高めるため高校生を対象とした講座を実施していますが、このたび氷見高校と連携して講座を実施しますのでご案内いたします。

1 事業の趣旨

高校生の「理科離れ」が課題となっているなか、高校生の科学・技術への関心を高めるとともに、本学の研究や教員等の魅力を発信するため、本講座を実施します。

2 事業の概要

(1) 内容、対象生徒及び実施日時

内容：理系分野に関して特定のテーマを掲げ、受講生に対し講義及び実習等を行います。

対象：氷見高等学校 2年生（文理探究コース）20名

実施日時：平成30年7月31日（火）9：45～17：00頃

開講式等（9：45～10：25）：合同棟2階 L205

講義等（10：30～16：30）：〔講座1〕実習棟2階 C205

〔講座2〕合同棟2階 L205

閉講式（16：40～17：00）：合同棟2階 L205

(2) 講座の概要

【講座1】（講師） 知能ロボット工学科 岩井 学 准教授

（テーマ） 「ものづくりを支える魅惑のダイヤモンド」

（内容） ダイヤモンドは宝石だけではなく、いろいろな工業用途に利用されています。宝石の話はもちろん、ダイヤモンドの性質、作り方、磨き方、利用の仕方について説明します。

【講座2】（講師） 電子・情報工学科 岩本 健嗣 准教授

（テーマ） 「スマートフォンやセンサを使った人の行動履歴」

（内容） スマートフォンや各種センサを街中に取り付けることで、人の動きや移動の流れなどを把握し、街づくりや商業、観光、交通政策への活用する動きが広がっています。

このような行動履歴の収集技術について、県内外の事例や、技術的課題、今後の動向についてお話します。

3 今後の実施予定

8月6日(月)大門高校、8月17日(金)南砺福野高校、12月（実施日未定）富山東高校、八尾高校